

新たな地域コミュニティ支援事業にかかる受託者の評価結果について（平成 28 年度期末）

1 取組実績の評価（１）：事業の実施状況の評価

評価項目

(1) 自律的運営に向けた地域活動協議会の取組（イメージ）

- (1-1) 「 地域課題への取組」にかかる支援の実施状況
- (1-2) 「 つながりの拡充」にかかる支援の実施状況
- (1-3) 「 組織運営」にかかる支援の実施状況
- (1-4) 「 区独自取組」にかかる支援の実施状況

評価	左記の理由
A	・ 地域の特性や事情は様々で、それに応じた地域運営や自律の形があることを想定して支援していることは評価できる。 ・ 上半期に始めた取組を創意工夫しながら下半期においても引き続き取り組んでおり、粘り強い姿勢が評価できる。

2 取組実績の評価（２）：事業の実施体制等の評価

評価項目

(1) 自由提案による地域支援の実施状況

(2-1)スーパーバイザー、アドバイザー及び地域まちづくり支援員の体制

(2-2)フォロー（バックアップ）体制等

(3) 区のマネジメントに対応した取組

評価	左記の理由
A	・ 支援員が地域事情に精通しており、また、それぞれの得意分野を活かし、地域の要望に応じたきめ細かい支援ができています。 ・ 共同体や区役所とさらなる連携をはかり、取組をさらに掘り上げていってほしい。

3 区の方針・戦略を踏まえた今年度の重点支援策（取組）に関する評価

評価	左記の理由
A	・ 「まちカフェ」を通じて新たな担い手候補の発掘だけではなく、新たな事業展開もあり、それが地活協の事業として幅広く受け入れられるよう、今後さらに支援を続けていただきたい。 ・ ICTを活用した広報を展開することにより大きな効果が生まれた一方で、紙媒体の広報の長所もいかしたバランスのよい広報を模索していってほしい。

4 取組効果の評価（アウトカムに対する評価）：目標等の達成状況の評価

評価項目

(1) アンケート調査

(2) 自律的運営に向けた地域活動協議会の取組（イメージ）

(2-1) 「 地域課題への取組 」の達成状況

(2-2) 「 つながりの拡充 」の達成状況

(2-3) 「 組織運営 」の達成状況

(2-4) 「 区独自取組 」の達成状況

(3) その他の効果のあった内容

評価	左記の理由
A	・「組織運営」を除いた「つながりの拡充」「地域課題への取組」に重点を置いた支援をしたことへの評価として、目標を達成したことは評価できる。 ・様々な手法を使って目標の達成に向けて積極的に取り組んでおり、今年度浮き彫りになった課題に向けてより一層前向きに取り組んでいただきたい。

5 総合評価

上記の評価を踏まえ、総合的に評価

(1) 総合評価

項目	評価	左記の理由
(1) 地域課題等の把握・分析・整理	A	・しっかりと把握・分析されており、今後はそれをカルテ等にまとめることにより見える化し、地域に対して課題等を具体的に認識してもらう必要がある。
(2) 目標（支援策）の明確化とそこに向けた戦略・シナリオの策定	B	・地域事情等の把握・新たな取組等を積極的にすすめた点は大いに評価できるが、それをどう地域に伝えていくのかという点は若干手薄だったことは否めない。 ・今後、それらに見える化することにより、より良い支援につなげていってほしい。
(3) 区のマネジメントに合った取組	A	・区役所にはないノウハウ等を活かし、幅広く取組をすすめており、大変評価できる。 ・本業務の集大成となるよう、今後一層の連携強化のもと、取組をすすめていただきたい。

(2) 総合評価

項目	評価	左記の理由
総合評価（全体）	A	・地域事情に精通した支援員を配置し、また、得意分野を活かして「まちカフェ」を代表とする様々な手法により支援したことは評価できる。 ・地域に対して時に厳しい発言もあったが、真の自律に向け地域と真摯に向き合っていることの表れであり、粘り強く支援を続けていくことが重要であると考えている。

		・ 今後は、「見える化」をテーマに課題や解決策を明確にし、 区役所と一体となって取組をすすめてもらいたい。
--	--	--

(評価基準)

- S : 本市の求める水準を大幅に上回る効果が得られた
- A : 本市の求める水準以上の効果が得られた
- B : おおむね本市の求める水準どおりの効果が得られた
- C : 本市の求める水準の効果が得られていない